



[12] 月之輪涌泉赤絵輪花式鉢

外径9.5cm高4.3cm
◆山野に佇む茅舎の景色が描かれ、各面の間は菱格子文で埋められた作品。間口と高さのバランスが良く、鑑賞だけではなく高い実用性を備えた逸品。木箱付。落款：月之輪涌泉造



[11] 寒ぐみ

樹高22cm左右35cm 鉢／鴻陽木瓜式
◆愛好家が長い年数をかけて培養したという寒ぐみ。展示会の小品飾りで受賞歴を有する名木。



[6] 真柏

樹高26cm (天ジン含む) 左右29cm 鉢／陶元長方
◆天にたなびく煙のような独特の形状を見せる天ジンと、激しく捻転する幹芸を魅力とする、真柏らしさ溢れる逸品。



[5] 宮崎一石五彩長方鉢

左右9.7cm奥行7.7cm高2.8cm
◆海辺に佇む仙人と鶴から、古来中国で伝わる神山「蓬莱山」の図案を描いたものと思われる。五彩の発色が時代を経ることで落ち着きを増し、樹を格調高く引き立てる風格を備えている。木箱付。落款：阿比こ山一石作



[15] 黒松

樹高18cm左右27cm 鉢／和長方
◆小品寸法とは思えないほどの太幹を有する黒松。これだけの太味を有しながらもしっかりと模様が入っており、左右一の枝の高さや葉張りも理想的。幹肌にもしっかりと時代が乗っており、小品飾りの主木に相応しい風格を備えている。



[13] 平安東福寺瑠璃釉楕円鉢

左右24.2cm奥行20.5cm高3cm
◆浅めの形状ながらも余裕のある奥行で、根張りの発達した雑木などにも対応できる型。登り窯特有の窯変と時代乗りによって得られた発色に変化が面白く、東福寺らしい温もりを感じさせる仕上がりである。落款：平安東福寺



[14] 平安東福寺白釉楕円鉢

左右22cm奥行18cm高3cm
◆かなり古い時代に焼成されたと思われる作品で、白釉の表面に現れた古色と深く落ち着いた色調が味わい深い。持ち込みの古い雑木に最適なやや大きめの寸法も魅力。落款：平安東福寺



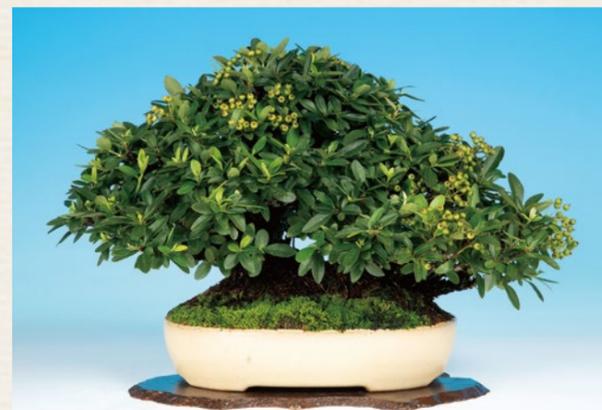
[8] 均釉木瓜式鉢

左右18.5cm奥行15.5cm高7cm
◆落款は捺されているが裏葉で覆われて隠れており、窯名などの確認ができない。深さと奥行のある型で使い勝手が良く、風格ある樹と合わせても負けないだけの存在感を備えた実用名鉢。木箱付。



[7] 樺

樹高22cm左右27cm 鉢／英明長方
◆根張りの力強さ、傷気のない幹の美しさ、分岐する小枝群と樹高とのバランスの良さなど、小品寸法の簪立樹形のお手本とも言えるべき作品。小品飾りとして国風展入選歴あり。



[10] 橘もどき

樹高20cm左右38cm 鉢／和楕円
◆立ち上がりで主幹と子幹群に分かれた株立樹形の橘もどき。小枝が丁寧に作り込まれており、実成りも確認できる。棚卓の下段やハネ出し、三点飾りなど様々な場面で重宝する樹形で、今シーズンの展示にも使える完成度の高さも魅力。



[9] 宮崎一石赤絵正方鉢

一辺8.4cm高5cm
◆袋井や日坂など「東海道五十三次」の四宿場町が廻し絵で描かれており、一石の卓越した筆致と構図が見事。2cmほどの葉ニューウあり。木箱付。落款：一石



[16] 佐野大助染付・赤絵丸鉢一对

染付：口径10.4cm高4.5cm
赤絵：口径9.6cm高5cm
◆太く力強い筆致をそのままに、小さな鉢面に綿密な山水の景が描写された作品。歴代蔵者の手によって染付と赤絵が一对として継承された貴重品。染付鉢は成型を一蒼が手がけている。落款：佐野・大（赤絵）／一蒼作・大（染付）